

# 勉強ができるようになる方法 8



## 社会は自分の未来をつくる学問です!!

【先生】輝く未来の自分をイメージ!

### テストの得点アップだけを考えるなら...

ワークをやりこめば良い(入試用なら最低3冊)。ただそのやり方だが、1問1問、キレイに答えを書くことにだけ時間を費やすなら、もったいない。むしろ無駄な時間である。もっと効果的な時間の使い方をしよう!「書く必要」があるのか、「読むだけ」でも頭に入るのかは各自の判断。

### 人生に活かす社会科にするなら...

身につけた知識を使って、自分がどう活躍しているか具体的にイメージする。テスト結果を見て、「ガッツポーズする自分」「喜ぶ自分を保護者が見て微笑む姿」など...

「笑顔でいる未来の自分」を想像できると、そこに向かうために、「今、すべきこと」が分かってくる。



そこに向かって、ワクワク、そして、ウキウキで取り組む!

そうすると、勉強時間に満足することなく、勉強の中身・濃度で、頑張れた自分を褒めることができる。

未来を先につくることで、今の自分がプラスの心で行動できるのです。

【先生】勉強のコツ 三カ条!

### 1. メモを取ろう!

自分が「大切だ」と感じたら、「自分の理解できる言葉でメモ」。先生の言葉全てをメモする必要はなし。



### 2. 問題を解く練習をしよう!!

重要語句の記憶だけでは不十分。憶えた事(インプット)を活用して課題を解く(アウトプット)必要があります。

### 3. 何か一つでも興味を持とう!!!

人間は興味のあるものに対しては自然に頭に入ってくるもの。視点を変えて(固定観念を捨てて)みよう。

社会科は生活に深く密着する教科。普段の生活の中に、きっと社会を好きになるチャンスが転がっている!



【先生】「しあわせ」は「つながり」

大昔から人は「しあわせ」を探してきた。

旅に出た者がいた。

今までより広い世界と「つながり」、その者はとても「しあわせ」になった。

過去を振り返った者がいた。

過去の人々が過ごした時間と「つながり」、その者はとても「しあわせ」になった。

世の中の仕組みについて考えた者がいた。

たくさんの人や物と「つながり」、その者はとても「しあわせ」になった。

ただ覚えただけの知識は役に立たない。

手に入れた知識を使い、考えて、思い出して、楽しんで、まだ何かと「つながって」...



元の知識は何倍もの価値を得ていく。それが社会科のおもしろさ。

足を止めて、この文章を読む「あなた」は、何と「つながり」、どんな「しあわせ」を掴むのだろう。

【先生】社会科は「人とのつながり」を学ぶ科目。

### ● 地理...「現在の人とのつながり」を学ぶ。

あなたが着る衣服・毎日の食材は世界中から輸入で支えられている。自国だけの自給自足など不可能。地球の表面で起きていることを知り、ともに課題を解決する事。それが、生きのびる条件。

### ● 歴史...「過去の人とのつながり」を学ぶ。

今に残る建物が技術の発達を伝え、人が残した文字から過去の人々の教訓を学び、現在の姿はすべて過去から得たもの。繰り返す歴史の中で、今の時代にも当てはまるものがある。過去の人々が今の私たちに伝える「教訓」をつかみ取れ!



### ● 公民...「人とつながるしくみ」を学ぶ。

歴史の中で獲得した自由・権利を知り、生活に必要な物を生産する企業の役割など、世の中のしくみを用いて未来を創る。今、起きている問題やこれから起きる難題に対して、どう解決するのか?そのために、自分が人とどうつながり、力を発揮し合っていくのか。

輝く未来は、君たちが「つながって築く」のです!

